

投稿者向けガイドライン（著者資格および著者貢献の申告について）

1. 著者数について

本誌では、著者数の上限を**撤廃**いたしました。ただし、各著者は**著者資格に関する国際基準（ICMJE）**をすべて満たすことが必要です。

2. 著者資格の基準（ICMJE 基準）

すべての著者は、以下の**4つの基準**をすべて満たすことが必要です。

1. 研究の構想、設計、データの取得、分析、または解釈において重要な貢献をした
2. 論文の草稿を作成、または重要な学術的修正を行った
3. 論文の最終稿を確認し、承認した
4. 論文に記載されたすべての内容に対して責任を持つことに同意した

上記を満たさない者（例：主治医、資金提供者、データ収集協力者、など）は、「謝辞」に記載してください。

【ICMJE：著者資格の4基準】

すべてを満たす必要があります。

<https://www.icmje.org/recommendations/>

<https://www.honyakucenter.jp/usefulinfo/uniform-requirements/>

3. 著者貢献申請書の提出

投稿時には、全著者の具体的な貢献内容を記載した「著者貢献申請書」の提出が必須です。

- 申請書は本誌所定の様式（Word ファイル）を使用してください（本誌 Web サイトよりダウンロード可）。
- 著者ごとの貢献内容は、CREDIT（Contributor Roles Taxonomy）14 項目に準じた申請書書式の該当項目にチェックを入れてください。また、資金獲得や研究管理などの「その他の貢献」があれば記載してください。
- また、ICMJE の 4 要件を満たしているかの確認を行い、筆頭著者および責任著者の署名を添えて提出してください。

4. 著者資格の判断に関する注意

著者資格の判断に疑義がある場合（例：一部の著者が形式的な貢献のみ）、**編集委員会より修正や説明を求める場合があります。**

また、著者の全員が ICMJE 基準を満たしていないと判断された場合は、**返却しますので**ご注意ください。

5. 不備時の対応

提出された「著者貢献申請書」の記載内容に不備・不適切がある場合、次のいずれかの対応を行うことがあります。

- **投稿受理前の差し戻し（修正依頼）**

- 不適切な著者の削除依頼
- エディターキック
- 編集長・副編集長による再審査

6. その他

- 全著者の貢献に関する記載内容は、論文受理後の公開情報（PDF 末尾等）として掲載される場合があります。
- 共著者間での役割分担や記載の正当性については、投稿者（責任著者）の責任においてご確認ください。

7. 問い合わせ先

ご不明点やご相談がある場合は、論文投稿システム担当
メールアドレス：jotr_ed@capj.or.jp